

会 報 《第439号》



次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会

令和4年 6 月1日

目 次

I 令和4年度定時総会並びに会員交流会 . . . 2～7 頁

(1) 定時総会の概要

(2) 会員交流会の概要

(3) 兵庫県知事、神戸市長からの祝電

(4) 令和4年度役員等一覧表

II 会員寄稿 . . . 8～9 頁

「ジェイアール西日本コンサルタンツ（株）」

取締役兼執行役員 建築設計本部長 出井 歩 氏

III お知らせ 行事予定、編集後記 . . . 10 頁

IV 広報コーナー 兵庫県住宅再建共済制度

. . . . 11 頁

I 令和4年度 定時総会 開催概要

日 時 令和4年5月11日（水）17時00分～17時40分

会 場 神戸三宮東急 REI ホテル

令和4年度定時総会が会員34名の出席により開催されました。

その概要を次のとおり報告します。

1 開会 定足数の確認

正会員数	53名（定足数27名）
総会出席者	34名
	議決権を有する者36名
委任状提出者	16名
議決権	50名



2 開会あいさつ 会長 山本 康一郎



本日はお忙しい中、当会定時総会にご出席いただきありがとうございます。

本日の議事等につきまして、皆さまのご協力を得ながら、進めてまいりたいとおもいますので、ご協力の程お願いします。

3 議事事項

◎ 定時総会においては、令和4年度事業計画等3件の報告事項について、また令和3年度決算(案)及び令和4年度役員選任(案)の2件の議案事項について、説明を行いました。

令和3年度決算につきましては、山田監事から監査報告を行っていただきました。

そして、3件の報告事項についての了承、2件の議案事項について議決をいただきました。

報告事項1	令和4年度事業計画について
報告事項2	令和4年度収支予算について
報告事項3	令和3年度事業報告について
第1号議案	令和3年度決算(案)について
第2号議案	令和4年度役員の選任(案) について



(総会風景)

I 令和4年度 会員交流会 開催概要

日 時 令和4年5月11日（水）18時00分～19時30分

会 場 神戸三宮東急 REI ホテル

【会 長 挨拶】



皆さん、こんばんは。

令和4年度一般社団法人 兵庫県建築会会員交流会開催に当たり、ご挨拶申し上げます。

今年のGWは、with コロナで行楽地も賑わいがありました。地元ではだんじり祭りが3年ぶりに復活し、見物客を楽しませました。

このような中、ご公務お忙しい時期にもかかわらず、ご来賓として兵庫県からは服部副知事様をはじめ県幹部の皆さん、また神戸市からは小川住宅建築局副局長様並びに市幹部職員様、そして友好団体からも代表者様にお越しいただきました。誠にありがとうございます。会を代表いたしまして、心からの歓迎とお礼を申し上げます。

会員の皆さまにも、総会に引き続き会員交流会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

本日は当会の令和4年度定時総会を開催いたしました。提案されたすべての議案は、会員の皆さまのご承認をいただき、無事に閉会することが出来ましたことをご報告いたします。引き続き2期目の会長を仰せつかりました山本康一郎です。改めまして、皆さまのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

当会の特徴は建築に関わる業種の垣根を越えて、それぞれの会員が在籍する大変ユニークな組織であります。また、会員交流会も、特別会員である県、市町の幹部職員様に多数数お越しいただき、私たち会員との信頼を深め、兵庫県の建築文化向上に役立っているとの思いで交流会を継続して

おります。そして、交流会が以前のように産官学の建築関係者が集まり、にぎやかしく開催できることを願い、一日も早くコロナ前の日常を取り戻し、新型コロナウイルス感染症の早期収束を祈りたいと思います。

また、当会は昭和22年3月に創立し、本年は創立75周年を迎えました。また、当会事業の柱である月例会は通算500回を数えました。

本年、4月月例会を記念月例会とし、アジア防災センター所長の中川様にお越し願い、「2050年の日本」をテーマに講演いただきました。

9月には創立75周年事業と月例会を兼ねて「ポストコロナの時代（案）」と題し、京都大学名誉教授 河田恵昭先生による講演会の準備を進めております。先生の知見に富んだ考えをお聞かせ願い、当会創立50周年時の提言である『環境との共生』について改めて考える機会にしたいと思います。そして、小宴では多くの皆さま方と共に75周年を祝い、25年後100周年の世界に夢をふくらませる一時としたいと考えています。

最後になりましたが、当会の歴代会長は、兵庫を代表する大変素晴らしい方々でありました。私など足元にも及びませんが、次の世代に向けて精一杯会長を務めてまいりますので、皆さまのご支援並びにご協力を心からお願いし、開会の挨拶とさせていただきます。



（交流会風景）

【来賓挨拶】

多数のご来賓に出席をいただきましたが、代表して、兵庫県 服部副知事様、神戸市住宅建築局 小川副局長様にご祝辞をいただきました。



(兵庫県 服部副知事)

兵庫県の服部でございます。

まずは、令和4年度兵庫県建築会の定時総会並びに会員交流会の開催おめでとうございます。また70年以上の歴史と伝統のあるこの会の交流会にお招きいただきましてありがとうございます。

山本会長をはじめ、建築会の皆さまには日頃から兵庫県政の推進、とりわけまちづくり行政の推進に格別のご理解、ご協力、そしてご貢献いただいておりますことをお礼申し上げます。

長らくコロナ禍でございますが、ワクチンの効果なのか、ようやくここにきて本県感染状況も少し落ちついてきたような状況です。皆さま方におかれましては、エッセンシャルワークとして、適切な感染防止策を講じられた上で、安全に工事や業務を進めていただいておりますことを感謝申し上げます。

私事ではありますが、私は土木職ですので、建築という仕事はいつも近くにいる親戚のような存在でした。しかし基となる法律、制度、事業の仕組み、構造計算など基本となるところが違いますので恥ずかしながら、ただ今勉強中の身でございます。ただ現場に安全度の高い良質な施設をつくり、適切に維持管理していくという公共性、公益性の部分では共通すると思いますので、同じ志をもって進んでいけると考えております。温かい目で見守っていただければと思います。

齋藤県政の2年目となります令和4年度のまちづくり行政は、昨年度改訂しました「まちづくり

基本指針」のもと、「安全・安心」、「魅力・挑戦」、「持続・循環」の3つのテーマのもとで施策を展開してまいりたいと考えております。

特に、空き家活用特区条例に基づきます空き家対策、大阪関西万博を見据えたフィールドパビリオン構想に密接に関係します歴史的また文化的景観の創造と保全、県営住宅では初めてとなるPFIによる建替え事業などに取り組んでまいりたいと考えております。

是非、皆さまの豊富な経験と知識を齋藤県政の掲げる「躍動する兵庫」の実現に向けて、支えていただきますよう引き続きのご支援、ご協力をお願いします。

結びとなりますが、今後ますます兵庫県建築会が発展され、今日ご出席の皆さまのご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



(神戸市 小川副局長)

神戸市建築住宅局副局長の小川でございます。

先ほど副知事のご挨拶にもございましたが、私自身も初めてこの度建築住宅局のものづくりの最先端の現場で働くことになりました。これまでものづくりの現場を経験しておりませんでしたので、ひとつのトラウマになっておりました。新たな気持ちで勉強させていただこうと思っておりますので、どうぞご指導の程お願いします。

改めまして兵庫県建築会の令和4年度定時総会並びに会員交流会の開催、まことにありがとうございます。平素は神戸市政、建築住宅行政の推進にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

皆さまご承知とは思いますが、久元市長の陣頭指揮の下、神戸市では都心三宮の再整備ということで、多くのプロジェクトが動き出しております。

また主要な駅周辺の様々な公共施設を中心とし

たりノバージョンが進められています。このような取組を通じて神戸のまちの活性化を図っていきたいと考えております。

特にこの会場周辺で申しますと、中央区役所、サンパルビル敷地における大きなバスターミナルビルの建設、また市役所2号館の跡地にも施設計画が検討されております。

その先駆けとして、新中央総合庁舎の建設も進んでおります。環境面、防災面での配慮、特に省エネあるいは兵庫県産木材利用の促進も併せて行っています。

7月の開所に向けて工事は佳境を迎えておりますが、脱炭素等の社会的な課題にも取り組んでおります。神戸市も公共施設での取組を進めていきますが、民間建築物においても取組を進めていただきますよう、この場をお借りして申し上げます。

その他、今年度は学校の建て替え、大規模改修工事なども予定していますが、社会情勢不安などから建設資材の高騰の状況が続いています。今年度の取組としては、継続的な市場調査を行い、適正な予定価格の設定、年間を通じて平準化した発注方法を行うなど、積極的な対応をしております。

社会情勢の不安から色々な課題について、ご意見をいただいております。今の先行きが見通せない状況で、皆さま方のお知恵をお借りしながら進めてまいりたいと思いますので、ご協力の程お願いいたします。

最後になりましたが、兵庫県建築会の発展並びに山本会長をはじめ会員の皆様のご健勝を祈念しまして、ご挨拶といたします。



【乾杯（大木副会長）】

本日は兵庫県建築会の令和4年度定時総会並びに会員交流会にご出席いただき、ありがとうございます。

コロナ禍の中で3年目を迎えることになり、ご出席の皆さんもお仕事、プライベートに厳しい毎を送られていると思います。

また、コロナ禍だけでなく、ウクライナのこと、脱炭素か社会のことなど、私たちを取り巻く世界は不確実性を深めているのではないのでしょうか。

このような状況の中で、当会は今年75周年を迎えますが、私たちの果たすべき役割はますます大きくなると考えております。皆さまとご一緒に前進していきたいと思っております。

それでは、当会の発展とご参集のみなさのご健勝ご活躍を祈念しまして、乾杯。



【中締（川端副会長）】

本日は冒頭でも言われましたが、定時総会並びに3年ぶりの飲食の会でした。

また、今日は大木副会長に兵庫県功労者表彰の受けられるとの報告がありました。おめでとうございます。また、今年は当会が75周年を迎え、9月に記念講演会を、6月には西神中央の新しい施設の視察なども計画しております。是非多数の方ご出席をいただきますようお願いいたします。

それでは、これをもちまして中締とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



祝

電

兵庫県知事 齋藤元彦様、神戸市長 久元喜造様からご祝電をいただきました。

一般社団法人兵庫県建築会 令和4年度定時総会の開催
をお慶び申し上げます

建築各界を結び まちづくり分野で常に先導的な役割を
果たしてこられた皆様に深く敬意を表します

新型コロナウイルスの感染が確認されてから早2年余り、
度重なる感染再拡大により我々は今もなお様々な制約を余
儀なくされています。一日もこの状況を収束させ、地域経
済の回復 さらにには活力に満ちた兵庫県にしていく創造的
復興が重要です。 それを実現するためにも一層の連携を
深めてまいりましょう。



兵庫県知事

齋藤元彦

一般社団法人兵庫県建築会 令和4年度定時総会のご開
催をお慶び申し上げます。

平素は神戸市政に対しまして ご理解 ご協力を賜り
誠にありがとうございます。

またコロナウイルス感染症の拡大防止のためにご協力
を賜り厚くお礼申し上げます。

これまでの貴会の取り組みに深く敬意を表しますとと
もに今後ますますのご発展と会員皆様のご健勝 ご多幸
を心よりお祈り申し上げます



神戸市長

久元喜造

令和４年度定時総会におきまして新役員体制が承認されました。
つきましては、この新しい陣容をもちまして、会の進展に最善の努力をしてまいる所存です。
なにとぞ倍旧のご支援ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

令和４年６月吉日

一般社団法人 兵庫県建築会 会長 山本 康一郎

令和４年度役員等一覧表
(事業推進委員会は会長以下の役員をもって構成する)

敬称略

区分		令和４年度役員	
名誉顧問		竹村 章	元 会 長
		瀬戸本 淳	前 会 長
顧 問	新任	西谷 一盛	兵庫県まちづくり部長
		根岸 芳之	神戸市建築住宅局 局長
	新任	吉村 文章	(公財) 兵庫県住宅建築総合センター
		松田 隆	(一社) 兵庫県建設業協会 会長
		宮宅 勇二	(公社) 兵庫県建築士会 会長
		柏本 保	(一社) 兵庫県建築士事務所協会 会長
	新任	西上 三鶴	(公財) 兵庫県芸術文化協会 理事長
		棚田 肇	元 副 会 長
		石田 邦夫	元 副 会 長
会 長		山本康一郎	(株) 山本設計 代表取締役社長
副 会 長		大木 弘恵	(株) 大木工務店 代表取締役会長
		出野上 聡	兵庫県住宅供給公社 理事長
		川端 宏幸	TC神鋼不動産(株) 常任顧問
専務理事		吉本 義幸	(一社) 兵庫県建築会 専務理事
理 事		岡 澄彦	(株) 岡工務店 取締役副社長
		松本 章	(株) 明和工務店 代表取締役社長
		北浪 孝一	丸正建設(株) 代表取締役社長
		矢間 照人	(株) 新井組 執行役員 営業本部 本店 副本店長
		河野 潤也	兵庫新装サッシ(株) 顧問
		湖亀 一登	(株) 黒田建築設計事務所 代表取締役
		宮崎 健一	宮崎建設(株) 代表取締役社長
監 事		山田 聖一	(一社) 兵庫県建設業協会 専務理事
		立花 充	(株) ノバック 代表取締役社長
幹 事	新任	木下 勝功	(一社) 兵庫県産業資源循環協会 専務理事
		瀬尾 武夫	(株) 宮本設計 代表取締役所長
		前川真一郎	前川建設(株) 専務取締役
		池内 修	(株) 池内工務店 代表取締役
		谷口 正樹	(株) 家根源 代表取締役
		吉川 壽一	(株) 吉川組 代表取締役社長
		坂井 豊	(株) 柄谷工務店 常任顧問
		長坂 浩	(株) オフィスナウ 代表取締役
		杉田 健一	(株) 森長組 関西支店取締役支店長
		安田 宏	双和化学産業(株) 代表取締役

Ⅱ 会 員 寄 稿

『ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱』

取締役兼執行役員建築設計本部長 出 井 歩

1.沿 革

1987(昭和 62)年 4 月の国鉄民営化により、JR 各社が発足しました。弊社は、新会社(JR 西日本)から鉄道建設部門の技術力のアウトソーシングを目的として設立され、会社発足当時の社員数は、16 名で全員が JR 西日本からの出向者でした。現在では、本社と 4 支社(北陸・岡山・広島・山陰)、2 営業所(滋賀・山口)の体制で、業務内容は、建築、土木、電気や環境、IT といった分野にわたっており、社員数 440 名にまで成長する事ができました。

そうした中で、建築については、現在、企画開発部、技術管理部、建築設計部、エンジニアリング設計部の 4 部門から成る建築設計本部となっており、社員数が 102 名となっています。

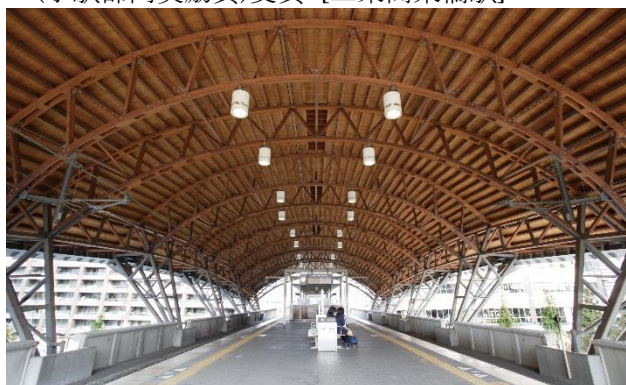
①1988 年(昭和 63 年) 6 月 17 日 会社発足
業務部・技術部の 2 部門体制でスタート

②1993 年(平成 5 年) 10 月
鉄道建築協会賞 作品部門入選
[三ノ宮駅リニューアル(設計)]



③1996 年(平成 8 年) 6 月 1 日 建築設計部設置

④1996 年(平成 8 年) 9 月
ワトフォードグループよりブルネル賞
(小駅部門奨励賞)受賞 [二条高架橋駅]



⑤1998 年(平成 10 年) 6 月

日本建築センターの高層鉄筋コンクリート造の技術評定取得(D&J-HRC システム)

⑥2004 年(平成 16 年) 5 月

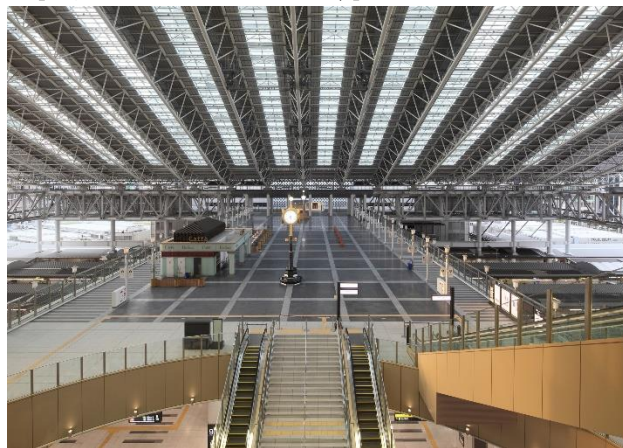
広島市 ひろしま街づくりデザイン賞受賞
(街並み部門) [横川駅舎改築及び周辺開発計画]

⑦2006 年(平成 18 年) 11 月

岡山市景観まちづくり賞受賞(建築部門)
[北長瀬駅及び自由通路]

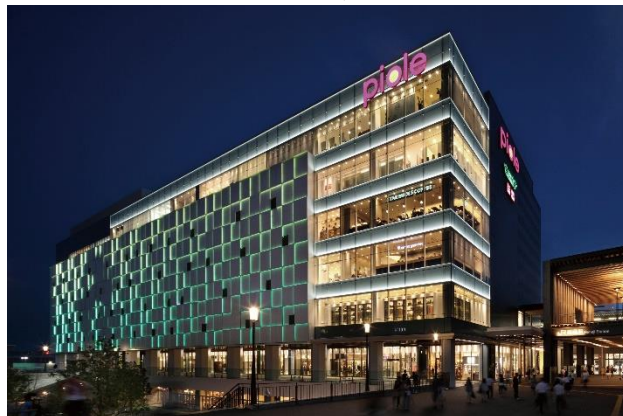
⑧2012 年(平成 24 年) 12 月

大阪都市景観建築賞 大阪市長賞受賞
[大阪ステーションシティ]



⑨2014 年(平成 26 年) 12 月

兵庫県人間サイズのまちづくり賞奨励賞
(まちなみ建築部門) 受賞 [ピオレ姫路]

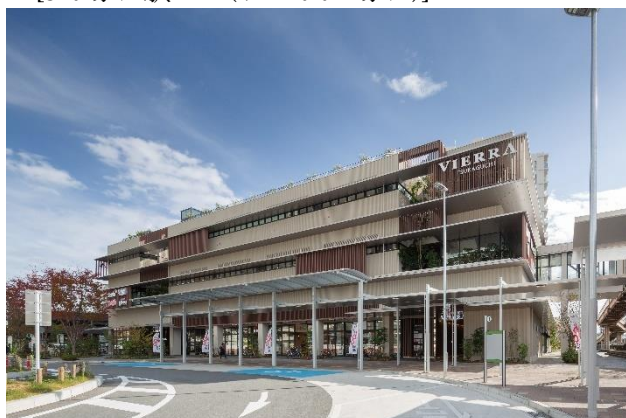


⑩2017 年(平成 29 年) 11 月

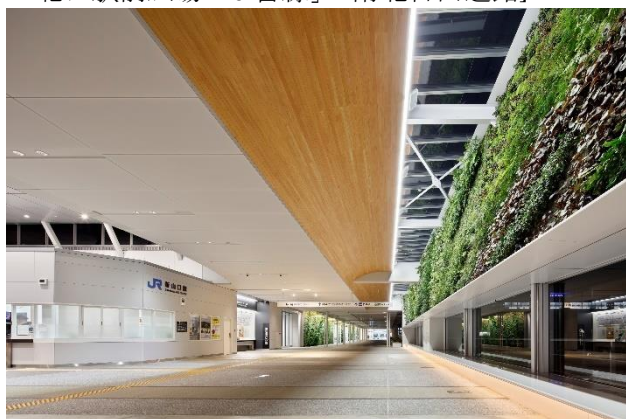
日本建設業連合会より BCS 賞受賞 [敦賀駅交流施設「オルパーク」・駅前広場キャノピー]



- ⑪2017年(平成29年)12月
兵庫県人間サイズのまちづくり賞奨励賞
(まちなみ建築部門) 受賞
[JR 塚口駅ビル(VIERRA 塚口)]



- ⑫2019年(令和元年)11月
日本建設業連合会よりBCS賞受賞【新山口駅
北口駅前広場「0番線」・南北自由通路】



- ⑬2018年(平成30年)7月
建築設計部から建築設計本部へ組織改正

- ⑭2020年(令和2年)4月
公共建築協会より公共建築賞(地域特別賞)受賞
[京都鉄道博物館]



- ⑮2021年(令和3年)2月
日本建築防災協会理事長賞・耐震改修優秀
建築賞受賞【奈良ホテル】



2. 建築設計本部における業務体制

建築設計本部は、4部門で構成されております。
JR 西日本等の鉄道事業者から受注する駅舎等の
設計を主に行う建築設計部、商業ビルや高架下開
発、マンション開発等の設計を行う企画開発部、
構造設計及び設備設計を担当するエンジニアリン
グ設計部、積算や工事監理業務等を担当する技術
管理部、以上、4部門が連携を図りながら業務を進
めています。

3. 今後の展開

弊社では、企画開発部内に BIM 推進室を設置し、
いくつかの件名において、BIM・T-fas 等の 3D
CAD を基本設計・実施設計に積極的に導入し、監
理においても事業者、施工者、維持管理者等の関
係者で活用し、最終的にメンテナンス業務へ繋げ
る検討を始めています。

またコロナ禍では、鉄道事業の厳しい状況が長
く続いています。弊社では、駅舎等の鉄道建築
の設計に長く携わって来た経験を活かして、現在
新たな挑戦として、自治体等が実施しているプロ
ポーザルへ積極的に参加し、鉄道建築以外の領域
へ活躍の場をさらに広げる試みを行っております。

最後に、今年1月より本会に入会させていただ
いております。今後も、会員の皆様と末永くこの
会を通じて交流させていただきながら、皆様のお
知恵も拝借し、兵庫県にも貢献できればと考えて
おります。どうぞ宜しくお願いします。



JR 西日本・吹田社員研修センター鳥瞰(B)

Ⅲ お 知 ら せ

◎行事予定

1 月例会（視察会併催）

日時：令和4年6月9日（木）

13:00～15:00

場所：兵庫県建設業会館 会員ホール

内容：「西神中央文化ホール視察事業」

- ・神戸市、鹿島建設による説明
- ・施設見学
- ・その他

2 月例会

日時：令和4年7月7日（木）

13:00～14:00

場所：神戸舞子 孫文記念館「移情閣」

内容：「孫文と移情閣」

講師：蔣 海 波 氏

孫文記念館 主席研究員

3 創立75周年事業

日時：令和4年9月8日（木）

13:00～14:30

場所：兵庫県立美術館ホール

内容：「ポストコロナの時代」

講師：河田 恵昭 氏

京都大学名誉教授

＊講演会の後、小宴を予定しています。

4 月例会

日時：令和4年10月13日（木）

13:00～14:00

場所：神戸三宮東急 REI ホテル

内容：「ひょうごの近代建築」

講師：石田 潤一郎 氏

京都工芸繊維大学 名誉教授

なお、これら行事につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑みて、中止、延期等が想定されます。変更等のお知らせは郵便、メール等でご案内しますのでご了承ください。

◎兵庫県功労者表彰

当会の大木弘恵 副会長（株式会社 大木工務店 代表取締役会長）が令和4年度兵庫県功労者表彰を受章されました。

おめでとうございます。

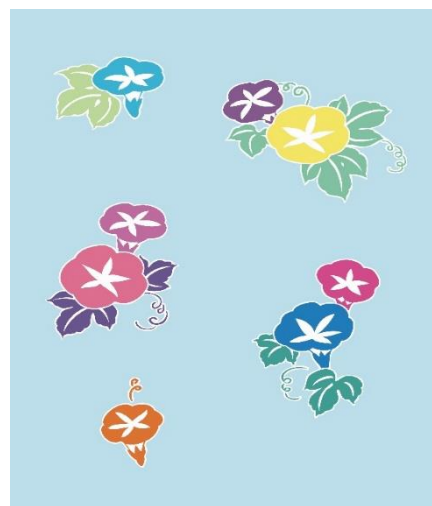
◎編集後記

新年度を迎え、慌ただしい日々を過ごしておりますが、総会、理事会が終了いたしました。円滑な運営にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

新年度事業も4月から月例会を実施するなど、行事予定にありますようにバラエティに富んだプログラムを計画しておりますので、多くの会員の皆様のご参加をお願いします。

役員をはじめとする会員の皆さまには、ご迷惑をかけることになるかもしれませんが、新年度事業につきまして、ご協力の程よろしく申し上げます。

事務局：吉本義幸、石井滝実子
電話：078-996-2851
FAX：078-996-2852
Email：archit-k@axel.ocn.ne.jp



安心をカタチに **兵庫県住宅再建 共済制度** **フェニックス共済**



自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも！！

南海トラフ地震が発生したら

- ▶ 30年以内の発生確率 最大 80%！
- ▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟！

活断層地震が発生したら

- ▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら

豪雨による災害が発生したら

自然災害で被災した
住まいの再建に備えて **兵庫県が実施する共助のしくみ！**

県内に住宅（戸建て・マンションなど）をお持ちの方に

住宅再建共済

年額**5,000円**で
再建、補修時に

最大600万円 給付！

※半壊（損害割合 20%）以上

一部損壊特約

年額**500円**で
補修時に

25万円 給付！

※損害割合10%以上20%未満

県内の住宅（借家含む）にお住まいの方に

家財再建共済

単独加入 年額**1,500円**で

住宅とセット
加入の場合 年額**1,000円**で

購入・修復時に **最大50万円** 給付！

※床上浸水・半壊以上

※住宅の被害認定（損害割合）は、住宅の所在する市町が発行する「リ災証明書」によります。

- 地震・津波・豪雨・台風・地すべり・竜巻など、あらゆる自然災害による被害が対象です。
- 住宅の築年数や規模、構造等と関係なく、定額負担で定額給付です。
- 地震保険や他の共済に加入していても加入でき、給付が受けられます。

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-362-9400** (平日9:00~17:00)
FAX: **078-362-4082**

E-mail jutakukyosaiikikin@pref.hyogo.lg.jp

フェニックス共済 検索 ★加入申込書はダウンロードできます★



「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局（簡易郵便局除く）にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です！